

平成30年度

がんサバイバーシップ 研究成果発表会 セミナー



日時

2019年1月18日(金) 10:00～16:10

定員

先着200名
定員になり次第締切

参加費無料。
事前申込みが
必要です。

会場

国立がん研究センター新研究棟1F 大会議室(東京都中央区築地5-1-1)

【第1部】がんサバイバーシップ研究成果発表会 10:00～14:00

1. 里見絵理子(国立がん研究センター中央病院)「医師を対象としたがんサバイバーの慢性痛に対するオピオイド処方に関する調査」
2. 宮内 眞弓(東京聖栄大学)「がんサバイバーシップにおける食事支援～かんたんおいしいレシピの活用性の検証～」
3. 平山 貴敏(国立がん研究センター中央病院)「行動活性化療法を用いたがんサバイバーシップケアの開発」
4. 森島 敏隆(大阪国際がんセンター)「笑い療法ががん患者のQOLに及ぼす効果の検証」
5. 松井 基浩(都立小児総合医療センター)「AYA世代がん患者の社会的、精神的問題に関する調査研究」
6. 山邊 恵里(早稲田大学大学院)「がん患者が直面する治療と就労両立の困難の克服を課題とする法的検討」
7. 松井 豊(筑波大学大学院)「若年がん体験者のがん罹患が恋愛及び結婚に及ぼす影響について」
8. 渡邊 清高(帝京大学)「がんの在宅医療と療養介護に関する患者・家族・支援者向け情報提供手法の最適化に関する研究」
9. 小林 京子(聖路加国際大学大学院)「小児がん経験者の自立支援型長期フォローアップケア構築に向けた包括調査」
10. 溝田 友里(国立がん研究センター)「乳がん患者の身体活動量増加のための運動プログラムの開発」
11. 平井 啓(大阪大学)「働き盛りがん患者が「辞めないための意思決定支援」プログラムの開発」

【第2部】がんサバイバーシップセミナー 14:10～16:10

テーマ:

親の私のがんになったとき ～知りたい！子どもサポート

司会進行: 高橋 都氏 (国立がん研究センターがんサバイバーシップ支援部長)

4名の講師による講演のあと、
総合討論で更に深めます！




- 講演: 飯岡 由紀子氏(埼玉県立大学 教授・看護学)
「親のがんの子供へのケアの現状と課題」
- ・鈴木 伸一氏(早稲田大学 教授・人間科学)
「子育て中のがん患者の
親子コミュニケーションとその支援」
- ・西口 洋平氏((一社)がんサバイバーシップ代表)
「がんサバイバーシップの活動について」
- ・大沢 かおり氏(NPO法人 Hope Tree 代表理事)
「置き去りにされがちながんの患者の子どもへのサポートを継続して」

お問い合わせ
お申込み

公益財団法人がん研究振興財団 がんサバイバーシップ事務局

TEL: 03-6228-7297

MAIL: info@fpcr.or.jp URL: <https://www.fpcr.or.jp>

【主催】  公益財団法人がん研究振興財団

どなたでも
ご参加いただけます。
裏面の参加申込書より
お申込み下さい。

